

# ◆Ever Free UNLIMITED 3rd 競技規則

## 1.【競技方法】

### ●予選:全参加者混合セッション形式

40分\*2回 課題数5Q~1Q程度の全32本 ※対象の課題32本は2回とも同一のもので  
全参加者を2グループに分け交互に40分、全4回で行います  
予選終了時のランキングを元に参加者のカテゴリーを決定します。  
各カテゴリーの上位6~8名が準決勝以降に進出とします  
※都合により準決勝進出者数は変更する場合があります。

### ●準決勝:ベルトコンベア形式

4分ローテーション 課題数2本  
上位3名が決勝進出(同率は予選カウントバックで順位を決定します)  
※都合により決勝進出者数は変更する場合があります。

### ●決勝:オンサイト形式

4分 課題数1本(同率は予選カウントバックで順位を決定します)  
※スーパーファイナルは予選・準決勝のカウントバックで勝敗が付かない場合に実施

## 2-1.【競技ルール全般】

- ・各課題には、スタート(S)/ゴール(G)があり、それらを含めた使用可能な  
ホールド・ハリボテをテープによって明示します。
- ・課題を示すテープ色により難度が異なります。
- ・壁の形状等(カンテも含む)については指定がない限り使用する事ができます。
- ・課題のスタートについて
  - 1)各課題は『S』と明示された1つのホールドを両手もしくは2つのホールド(左右の指定がある場合)を  
片手ずつで保持してスタートする。
  - 2)スタート前にスタートホールド以外のホールドに触れる事は禁止、ハリボテも同様です。  
ただし壁形状についてはホールドとは見なされません。
  - 3)スタートホールドを保持し身体が離陸した時アテンプトが開始とします。スタートホールドに地面から  
手が届かない場合は、到達するまでの間にあるホールドを足で使ってもかまいません。  
(足でホールドを蹴ってジャンプしスタートに飛びつく等)
- ・アテンプトの結果はジャッジが判断し、スコアの記入をします。
- ・完登は、ゴールに到達したことをジャッジが確認し「OK」認定されます。ジャッジのコール前にゴールから  
離れてしまった場合は完登と認められません。
- ・ホールドのブラッシングはジャッジに要求もしくは、選手自ら行う事ができます。ただし、チョークをつけること、  
またはティックマークを付けることは1回のアテンプトに数えられます。
- ・以下に示す場合はアテンプトが成功しなかったとみなされ、1回のアテンプトに数えられジャッジにより  
中止を宣言されます。
  - 1)マットから身体が離れ、スターティングポジションに達せられなかった場合

- 2)指定以外のホールドまたは制限のついた壁の形状等を利用した場合
- 3)アテンプト開始後に、いずれの部位であれ選手の身体が地面に触れた場合

・アテンプト開始後に、ホールドの破損や緩みが発生した場合、その修復をした後、予選では原則被害選手から再開するとし、準決勝以降では状況により都度本部が判断をします。

## 2-2.【予選】

- ・選手は完登した課題に応じてポイント(pt)を獲得できます。  
最終的に登った課題の内 pt の高い 6 本の合計がその選手の総獲得 pt となり  
順位・カテゴリーを決定します。トライ数は考慮されません。  
pt は登るルートによって異なりますが、どの課題が何 pt なのか難度に応じて決まりますが  
予選中は選手には非開示で行われます。(リザルト開示時に順位と共に公開)
- ・予選は 2 グループ交互に行いますが、他グループ予選タイム中は会場には立ち入れません。  
予選課題は全選手共通となりますので、他グループの方で予選時間に会場に無断で立ち入った方は  
公平を期すため失格としますのでご注意ください。
- ・受付時に予選用スコアカードを配布しますが、予選終了まで選手が保管するとしてます。紛失した場合  
再発行はしますが、それまでに記入されたスコアは無効となります。
- ・選手は、アテンプトをする課題のあるウォール毎に指定されたエリアに並び、ジャッジにスコアカードを渡して  
からアテンプトを開始してください
- ・アテンプト終了後ジャッジからスコアカードを受け取り、その際間違いがあればその場でジャッジに申告をする。  
時間をおいてからの申告は受け付けられません。
- ・セッションタイムが終了時点での途中のアテンプトは有効とします。(ブザービート有)
- ・予選 1R 目が終了したらそのグループの選手は速やかに会場から退出してください。
- ・予選全終了(2R 目終了)後、各選手は持っているスコアカードを近くのジャッジもしくは本部へ速やかに  
提出してください。

## 2-3.【準決勝】

- ・予選の結果により、準決勝への進出が決まった選手は、カテゴリーごとに  
アイソレーションルーム(課題の見えない隔離スペース)へ移動・待機して頂きます。
- ・1 課題目 3 分 ⇒ インターバル 3 分 ⇒ 2 課題目 3 分のローテーションです。ブザービート無し。
- ・選手はスタッフの誘導に従い、アイソレーション⇒1 課題目⇒休憩エリア⇒2 課題目へと  
指定された順序で競技を進めてください。アテンプト前に課題を見ること、他の選手のアテンプトを  
見ることは出来ません。オプブザーション時間は競技開始前に全員で行います。
- ・完登数、完登までのアテンプト回数、ボーナスポイントの数、ボーナスまでのアテンプト数で順位を決定します。

## 2.4【決勝】

- ・準決勝の結果により、決勝への進出が決まった選手は、氏名が伝えられた際に  
アイソレーションルームへ移動・待機して頂きます。

- ・1 課題 4 分 オブザーベーション含む ブザービート無し
- ・アテンプト前に課題を見ること、他の選手のアテンプトを見ることは出来ません。
- ・決勝課題での**最高到達高度とそこに到達するまでのアテンプト数で順位を決定**します。